

平成 30 年度が始まりました。来年 4 月 30 日に現天皇陛下が退位されるとのこと。来年度は、元号表示ではどうなるのでしょうか。平成 31 年度が妥当な気もしますが、1 カ月だけだし・・・とってしまいます。そもそも元号は、・・・学者たるもの、このまま元号の話を瀟洒に展開したいところですが、残念ながら私のキャパシティを超えてしまいますので、今回のコラムでは、ユニークな国際学会の報告様式を 2 件ご紹介させていただくことにします。読者の皆様が学会にどのようなイメージを持たれているかは分かりかねますが、一般的な学会では、例えば、報告 20 分→質疑応答 10 分という形で進行します。最近ではディスカスタントと言った報告者とは別にディスカッションのポイントを提示する人が設けられ、報告 15 分→ディスカスタントの報告 5 分→質疑応答 10 分のような形で進むことも多いように感じます。しかし、今回はその先に行く、少し変わった国際学会の進行についてご紹介したいと思います。

まずは、2015 年 10 月 1 日、2 日にスイス・ジュネーブにて開催された、WBCSD (World Business Council for Sustainability Development) と EMAN (Environmental and Sustainability Management Accounting Network) の joint conference です。両者とも持続可能な社会を目指す団体であり、WBCSD は、「持続可能な開発のための世界経済人会議」と訳される企業主導の団体(ご存知の方も多いかと思います)、EMAN は、環境・サステナビリティ管理会計を主たる研究対象にした、どちらかと言うとアカデミック主導の団体です。この学会では、「企業実践とアカデミックの貢献の橋渡し」が主たるテーマとされ、研究者と実務家のコミュニケーションの時間が長く取られました。参加者は主催者によってグルーピングされ、1 時間半の大枠の時間の中で、3~4 本の報告が割り当てられ、報告は口頭で各自 3 分ほど、残りの時間を全て議論に回すという徹底ぶりでした。

次は、今年 7 月に開催される IPA (Interdisciplinary Perspectives on Accounting)です。この学会は、その名の通り、学際的な会計研究領域の学会で、今年はいギリス・スコットランドのエジンバラで開催されます。この学会で予定されている進行は、ディスカスタントによる報告 20 分、著者の返答 10 分、オープンディスカッション 15 分。著者による報告がない、著者はディスカスタントが代わりに報告してくれたものに対して返答するという画期的な進行となっています。

これらの学会に必要なことはなにか。まさに英語によるコミュニケーション能力です。従来のスタイル(著者による報告→質疑応答)であれば、英語力の乏しい私のような研究者でもこなすのはそこまで難しくないのですが、今後は、研究の対象が、複雑化するに伴い、ディスカッションの重要性が高まっていくため、英語力の重要性も高まると予測されます。私も、世界から置いて行かれないよう、今年度は英語力を向上させることにも努めたいと考えています。因みに元号は英語で、・・・気になった方は調べてみて下さい。小さなことからコツコツと。

>> 次号は、1 学期「ビジネス文章表現」講師 木本一成先生が担当されます。

◆今週の一冊◆

天王寺谷先生のおすすめの一冊です。



「マテリアルフローコスト会計の理論と実践」 國部克彦著・中嶋道靖著 同文館出版

マテリアルフローコスト会計(資源効率と経済効率の両立を図ることを目的とした環境管理会計の手法)を継続的に発展させ

るためには何が必要なのかという問題意識のもと、20年のマテリアルフローコスト会計の歴史を振り返り、その理論と実務の到達点を取りまとめた一冊です。1学期CP科目「原価計算論の基礎」の受講をご検討の方にもおすすめです。

◇2018年度 1学期 新規科目のご案内◇

■「エンジニアのためのマネジメント入門」

講師：経営学科 教授 岡田 齋

組織に入られたエンジニアが最低限理解しておくべきマネジメントの基礎を分かりやすく解説します。

★5月22日(火)開始(毎週火曜全6回)

■「日本経済入門」

講師：経済学科 教授 野北 晴子

初めにマクロ経済学の基本的な考え方を学び、アベノミクスの経済政策とその効果を見ていく中で、経済学的思考を身に付けます。

★5月23日(水)開始(毎週水曜全6回)

■「女性のための初歩からの投資(入門編)」

講師：経営学科 教授 糠谷 英輝

為替と株式といった投資に関する幅広い知識を、初歩の初歩から学びます。

★5月24日(木)開始(毎週木曜全6回)

カルチャー講座

■「厳島と軍記物語」～「イメージの厳島」を楽しむ

講師：教養教育部 教授 長谷川 泰志

「厳島の戦い」を中心に、主に軍記物語が語り伝えてきた「イメージの厳島」について考察します。

★5月23日(水)開始(毎週木曜全6回)

◎事務局から◎

受講生を募集しています。

講座の詳細、お申し込みについては以下のURLをご覧ください。

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

《カルチャー講座》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで career-up@hue.ac.jp

※メールの配信停止は、次のメールアドレスにご連絡
ください。その際は、必ずお名前を記入してください。

career-up@hue.ac.jp

※広島経済大学 公式HP <http://www.hue.ac.jp/>

発信元: 広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)